



2025年2月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2025年1月14日

上場会社名 株式会社MS&Consulting 上場取引所 東
 コード番号 6555 URL https://www.msandc.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 辻 秀敏
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役会長兼経営管理本部長 (氏名) 並木 昭憲 TEL 03(5649)1185
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 2025年2月期第3四半期の連結業績(2024年3月1日~2024年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期第3四半期	1,839	12.6	47	358.0	45	375.1	35	433.9	35	404.6	22	625.7
2024年2月期第3四半期	1,634	7.7	10	△90.9	10	△91.4	7	△91.4	7	△90.9	3	△95.6

	基本的1株当たり 四半期利益		希薄化後1株当たり 四半期利益	
	円	銭	円	銭
2025年2月期第3四半期	8	68	8	67
2024年2月期第3四半期	1	70	1	69

(2) 連結財政状態

	資産合計		資本合計		親会社の所有者に帰属する持分		親会社所有者帰属持分比率	
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	%	百万円	%
2025年2月期第3四半期	3,745	2,861	2,896	77.3				
2024年2月期	3,550	2,826	2,860	80.6				

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円	銭	円	銭	円
2024年2月期	-	9.00	-	0.00	9.00
2025年2月期	-	0.00	-	-	-
2025年2月期(予想)	-	-	-	-	-

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年2月期の連結業績予想(2024年3月1日~2025年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり当期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	2,729	14.1	271	50.9	271	51.8	206	80.7	206	79.8	50	94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年2月期3Q	4,597,400株	2024年2月期	4,583,100株
② 期末自己株式数	2025年2月期3Q	561,001株	2024年2月期	570,601株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年2月期3Q	4,031,670株	2024年2月期3Q	4,077,386株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料について)

決算補足説明資料はT D n e tで同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結包括利益計算書	5
(第3四半期連結累計期間)	5
(第3四半期連結会計期間)	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	7
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(セグメント情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、実質賃金の低迷やそれに伴う節約志向の高まりによって、内需の牽引役である家計消費が伸び悩んでいることに加え、人手不足に伴う人件費の上昇、エネルギーや原材料価格の高止まりなどが企業経営を圧迫しており、当社の主要顧客である外食・小売などの内需型サービス産業においては、先行き不透明な環境が続いております。

このような環境下、基幹サービスである顧客満足度覆面調査「ミステリーショッピングリサーチ(以下「MSR」という。)」の売上収益は、前第3四半期会計期間と比較し29.7%増、SaaSは12.8%増、コンサルティング・その他(以下「コンサル」という。)は16.1%減となっております。以上の結果、売上収益で18.8%増、売上総利益で38.9%増、営業利益は225.5%増の94百万円となりました。

売上面では、前第3四半期会計期間と比較し、MSRは今期の活動方針に「MSRの再構築」を掲げ取引拡大に傾注してきたことが功を奏し、通常調査が28.0%増、海外関連調査は39.2%増となり、第1四半期から3四半期連続で増収となっております。SaaSはIT導入補助金による受注が減少したものの、従業員エンゲージメント調査tenpocketチームアンケートが前第3四半期会計期間比93.1%増と牽引し堅調に推移しております。一方、コンサルでは通常コンサルは伸長しているものの、事業再構築補助金の採択率が想定以上に低かったこと及び業務改善助成金の審査遅延が起きていることなどにより関連売上が減少致しました。

受注高においては、同様に補助金・助成金関連受注の減少及び継続案件の第2四半期会計期間における前倒し受注の影響などにより、前第3四半期会計期間と比較し14.7%の減少となりました。その結果、第3四半期累計期間においては、前年同期と比較し、MSR17.1%増、SaaS13.0%増と堅調に推移している一方、コンサルが15.5%減となり、全体では9.8%増となっております。

生産面では、物価上昇に伴うモニター謝礼や労務費の増加に対応するため、顧客との価格交渉を進めることに加え、調査条件の緩和やサイトリニューアル等によるモニターの活性化、レポートチェックへのAI活用といった取り組みにより1レポートあたり生産性の向上に努めており、MSRの利益率も回復基調にあります。また、成長分野である海外関連調査の増加を見据えたオペレーションの強化なども進めております。

管理面では、前第3四半期会計期間と比較し、原価が10.3%増、販売費及び一般管理費が3.9%増となりました。原価は、納品レポート数の増加に伴うモニター謝礼の増加、人員増及び昇給に伴う労務費の増加、IT関連投資の拡大により増加致しました。販売費及び一般管理費の増加は、人件費・旅費交通費・賃借料などの上昇によるものです。なお、第3四半期累計期間においては、前年同期と比較し、原価が13.4%増、販売費及び一般管理費は1.3%減となっております。

以上の結果、当第3四半期累計期間の業績は、売上収益1,839,231千円(前年同期比12.6%増)、営業利益46,861千円(前年同期比358.0%増)、税引前利益45,445千円(前年同期比375.1%増)、親会社の所有者に帰属する当期利益34,980千円(前年同期比404.6%増)となりました。

なお、当社グループはミステリーショッピングリサーチ事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

① 財政状態の分析

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、主に営業債権及びその他の債権が85,362千円、その他の流動資産が22,720千円減少したものの、現金及び現金同等物が216,875千円、使用权資産が34,165千円、その他の無形資産が45,864千円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べて194,845千円増加し、3,744,833千円となりました。

負債については、主に借入金が18,360千円、リース負債が34,113千円、営業債務及びその他の債務が90,588千円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べて159,866千円増加し、883,857千円となりました。

資本については、親会社の所有者に帰属する四半期利益34,980千円を計上したこと等により、前連結会計年度末に比べて34,979千円増加し、2,860,976千円となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ216,875千円増加し、546,572千円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、313,557千円の収入(前年同期比249,431千円増)となりました。これは、税引前四半期利益の計上45,445千円、減価償却費及び償却費の計上79,953千円、営業債権及びその他の債権の減少85,246千円、営業債務及びその他の債務の増加90,211千円等があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、100,951千円の支出(前年同期比44,032千円減)となりました。これは、主に有形固定資産の取得による支出5,915千円、無形資産の取得による支出95,545千円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、1,196千円の収入(前年同期は240,515千円の支出)となりました。これはリース負債の返済による支出24,314千円があったものの、短期借入金の純増加額18,360千円、株式の発行による収入7,150千円があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年4月8日の「2024年2月期 決算短信〔IFRS〕(連結)」で公表しました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年11月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	329,697	546,572
営業債権及びその他の債権	540,577	455,215
その他の金融資産	500	500
棚卸資産	20,204	24,832
その他の流動資産	61,885	39,165
流動資産合計	952,864	1,066,285
非流動資産		
有形固定資産	29,433	33,505
使用権資産	37,979	72,145
のれん	2,223,891	2,223,891
その他の無形資産	233,252	279,116
その他の金融資産	55,348	44,358
繰延税金資産	17,221	25,533
非流動資産合計	2,597,124	2,678,548
資産合計	3,549,988	3,744,833
負債及び資本		
負債		
流動負債		
借入金	150,000	168,360
リース負債	32,683	31,745
営業債務及びその他の債務	500,917	591,505
未払法人所得税等	832	2,999
引当金	10,158	10,158
その他の流動負債	11,189	21,228
流動負債合計	705,779	825,994
非流動負債		
リース負債	3,802	38,853
引当金	14,410	18,590
繰延税金負債	—	419
非流動負債合計	18,212	57,862
負債合計	723,990	883,857
資本		
資本金	74,540	78,115
資本剰余金	2,037,731	2,041,170
自己株式	△364,691	△358,555
その他の資本の構成要素	△26,472	△38,169
利益剰余金	1,138,903	1,173,883
親会社の所有者に帰属する持分合計	2,860,010	2,896,444
非支配持分	△34,013	△35,467
資本合計	2,825,998	2,860,976
負債及び資本合計	3,549,988	3,744,833

(2) 要約四半期連結包括利益計算書

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)
売上収益	1,634,100	1,839,231
売上原価	△1,152,512	△1,307,228
売上総利益	481,588	532,003
販売費及び一般管理費	△498,432	△491,953
その他の収益	27,077	7,268
その他の費用	—	△458
営業利益	10,232	46,861
金融収益	18	95
金融費用	△685	△1,511
税引前四半期利益	9,565	45,445
法人所得税費用	△2,990	△10,339
四半期利益	6,575	35,105
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産	△544	△10,159
純損益に振り替えられることのない 項目合計	△544	△10,159
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△3,023	△3,118
純損益に振り替えられる可能性のある 項目合計	△3,023	△3,118
税引後その他の包括利益	△3,567	△13,277
四半期包括利益	3,008	21,829
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	6,932	34,980
非支配持分	△358	126
四半期利益	6,575	35,105
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	5,963	23,283
非支配持分	△2,955	△1,454
四半期包括利益	3,008	21,829
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	1.70	8.68
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	1.69	8.67

(第3四半期連結会計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結会計期間 (自 2023年9月1日 至 2023年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (自 2024年9月1日 至 2024年11月30日)
売上収益	614,890	730,184
売上原価	△432,978	△477,514
売上総利益	181,912	252,670
販売費及び一般管理費	△156,654	△162,815
その他の収益	3,609	4,118
その他の費用	—	△4
営業利益	28,866	93,970
金融収益	0	11
金融費用	△410	△599
税引前四半期利益	28,457	93,382
法人所得税費用	△8,890	△33,738
四半期利益	19,567	59,644
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産	440	△15,305
純損益に振り替えられることのない 項目合計	440	△15,305
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	182	△1,203
純損益に振り替えられる可能性のある 項目合計	182	△1,203
税引後その他の包括利益	622	△16,509
四半期包括利益	20,189	43,135
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	19,654	58,562
非支配持分	△87	1,081
四半期利益	19,567	59,644
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	20,512	42,999
非支配持分	△323	137
四半期包括利益	20,189	43,135
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	4.96	14.51
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	4.93	14.51

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

	親会社の所有者に帰属する持分							
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の 資本の構成 要素	利益剰余金	合計	非支配持分	資本合計
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
2023年3月1日時点の残高	57,290	2,021,344	△155,228	△27,960	1,098,677	2,994,122	△31,305	2,962,817
四半期利益	—	—	—	—	6,932	6,932	△358	6,575
その他の包括利益	—	—	—	△969	—	△969	△2,598	△3,567
四半期包括利益合計	—	—	—	△969	6,932	5,963	△2,955	3,008
新株の発行	4,000	4,000	—	—	—	8,000	—	8,000
自己株式の取得	—	△748	△212,506	—	—	△213,254	—	△213,254
自己株式の処分	—	△115	3,043	—	—	2,928	—	2,928
配当金	—	—	—	—	△74,140	△74,140	—	△74,140
所有者との取引額合計	4,000	3,137	△209,463	—	△74,140	△276,466	—	△276,466
2023年11月30日時点の残高	61,290	2,024,481	△364,691	△28,929	1,031,470	2,723,620	△34,260	2,689,360

	親会社の所有者に帰属する持分							
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の 資本の構成 要素	利益剰余金	合計	非支配持分	資本合計
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
2024年3月1日時点の残高	74,540	2,037,731	△364,691	△26,472	1,138,903	2,860,010	△34,013	2,825,998
四半期利益	—	—	—	—	34,980	34,980	126	35,105
その他の包括利益	—	—	—	△11,697	—	△11,697	△1,580	△13,277
四半期包括利益合計	—	—	—	△11,697	34,980	23,283	△1,454	21,829
新株の発行	3,575	3,575	—	—	—	7,150	—	7,150
自己株式の処分	—	△136	6,136	—	—	6,000	—	6,000
所有者との取引額合計	3,575	3,439	6,136	—	—	13,150	—	13,150
2024年11月30日時点の残高	78,115	2,041,170	△358,555	△38,169	1,173,883	2,896,444	△35,467	2,860,976

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	9,565	45,445
減価償却費及び償却費	64,451	79,953
金融収益	△18	△95
金融費用	421	961
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△48,009	△4,628
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	106,022	85,246
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	94,701	90,211
その他	△6,383	25,943
小計	220,750	323,036
利息及び配当金の受取額	18	95
利息の支払額	△421	△962
法人所得税の還付額	—	14,869
法人所得税の支払額	△156,221	△23,481
営業活動によるキャッシュ・フロー	64,126	313,557
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△28,773	△5,915
無形資産の取得による支出	△96,200	△95,545
投資有価証券の取得による支出	△20,010	—
貸付金の回収による収入	—	250
その他	—	259
投資活動によるキャッシュ・フロー	△144,983	△100,951
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	100,000	18,360
配当金の支払額	△74,140	—
長期借入金の返済による支出	△69,472	—
株式の発行による収入	8,000	7,150
自己株式の取得による支出	△213,626	—
リース負債の返済による支出	△22,527	△24,314
その他	31,249	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△240,515	1,196
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△321,372	213,803
現金及び現金同等物の期首残高	666,153	329,697
現金及び現金同等物に係る換算差額	155	3,073
現金及び現金同等物の四半期末残高	344,936	546,572

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社グループは、ミステリーショッピングリサーチ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。